

第1回 渡辺翁記念会館保存活用検討委員会 議事録

日時 令和8年1月14日 16:00～17:00

場所 宇部市役所 市民交流棟2階 会議室A B

出席者

【委員】

清水 里司	原田 正彦	高瀬 太	渡邊 祐二
磯田 智沙恵	白石 光芳	篠澤 朝孝	内田 康博
福田 空	長谷川 耕二		

【宇部市】

宇部市長 篠崎 圭二

観光スポーツ文化部	部長	青山 佳代	次長	森本 哲也	次長	白井 幸雄
文化振興課	課長	中祖 敏文	副課長	越智 英和		
文化振興係	係長	中谷 尚子	係員	伊藤 瑞奈		

【宇部市教育委員会】

学びの森くすのき・地域文化交流課 副課長 石川 健

【オブザーバー】

中山 輝樹(山口県観光スポーツ文化部文化振興課)

田中 大輔(株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

※令和8年度から渡辺翁記念会館及び文化会館指定管理者

《委嘱状交付式》

- 1 市長挨拶
- 2 委嘱状交付
- 3 委員及び事務局紹介

《第1回会議》

- 1 委員長及び副委員長の選出
委員の互選により、委員長に清水里司委員、副委員長に渡邊祐二委員を選出。
- 2 渡辺翁記念会館の今後の活用について篠崎市長から諮問

3 会議

(委員長) まずは本委員会が設置に至った経緯と、今後のスケジュール感について、宇部市渡辺翁記念会館の現状や問題点、今後のスケジュールについて事務局からお願いします。

(事務局) 渡辺翁記念会館の建設経緯、過去の大規模工事の内容、渡辺翁記念会館保存活用計画、検討委員会のスケジュールを説明。

(委員長) 以上の説明について、委員から質問等ありますか。

(委員) 渡辺翁記念会館保存活用計画は、出演者や観客側の視点というよりは建物としての価値と保存の方向性という視点で策定され、文化庁に提出されたものだという理解で合ってますか？

(事務局) その通りです。出演者・利用者の要望も踏まえ、今回の検討委員会でご検討いただけると幸いです。

(委員長) 当委員会は、先程からの市民・文化団体の更なる活用のためには、ユーザー側からのご意見を聞きながら、今後の改修計画について優先順位をどう付けるか、どう改修をしていくかが議論されていく委員会だと理解しております。

(委員) ソフト面を検討していくにあたり、ハード面は渡部翁記念会館保存活用計画に基づいた建造物としてのあり方が優先されるという理解でよろしいですか？

(委員長) ご指摘の通りです。文化財の保護という観点でも審議されながら進めていくということになります。

(委員) 活用について、質の高いコンサートホールとしての利活用を継続発展されることが良いと思います。また、村野藤吾建築の代表作としての価値を積極的に発信し、建築文化の拠点としての役割を担うというようなことが、計画策定委員会の中でされたとの認識です。

(委員長) ご意見のとおり、文化団体・市民のニーズを今後の改修計画に生かし、コンサートホールとしての機能や村野藤吾の代表作であり建築文化の拠点であることを鑑みると、ホールだけの使用ではなく、他にも利用の方法があると思います。学生委員もおりますが、もっと若い方々にも重要文化財である渡辺翁記念会館を身近に考え感じられ、以降イベントにも使っていけるような、保護と活用をうまく両立させていければいいと考えています。

(山口県)保存計画は、国が文化財ごとに策定することを推奨しているものです。計画を作る過程で個々の活用状況等に応じ、利用者の要望も含めた計画です。

オブザーバー

また、文化庁で文化財の価値を確認し、保存部分とその他の部分を区域分けしています。本計画は、国でその確認作業を進めているところです。

(委員)保全及び保存の仕方によっては、文化財から外されるという可能性もあるのでしょうか？

(山口県)記念会館は重要文化財に指定されており、指定解除は原則ありません。

オブザーバー

木造建築が火災全焼しましたというケースで指定解除という例はありますが、任意の状況での解除というのは基本的にはありません。文化庁は、計画を立てる際、建物の文化財としての価値が無くならない様な計画にさせていただくために、オブザーバーとして入っており、本計画は、そのような仕様に基づくものです。

(委員長)本計画は、文化庁で承認されれば改修の際は、保全・保存の区域分けに従い、進めることとなります。本計画は現在文化庁の受理待ちとのことでした。

(委員長)以上で、第1回宇部市渡辺記念会館保存活用検討委員会を、終了します。